

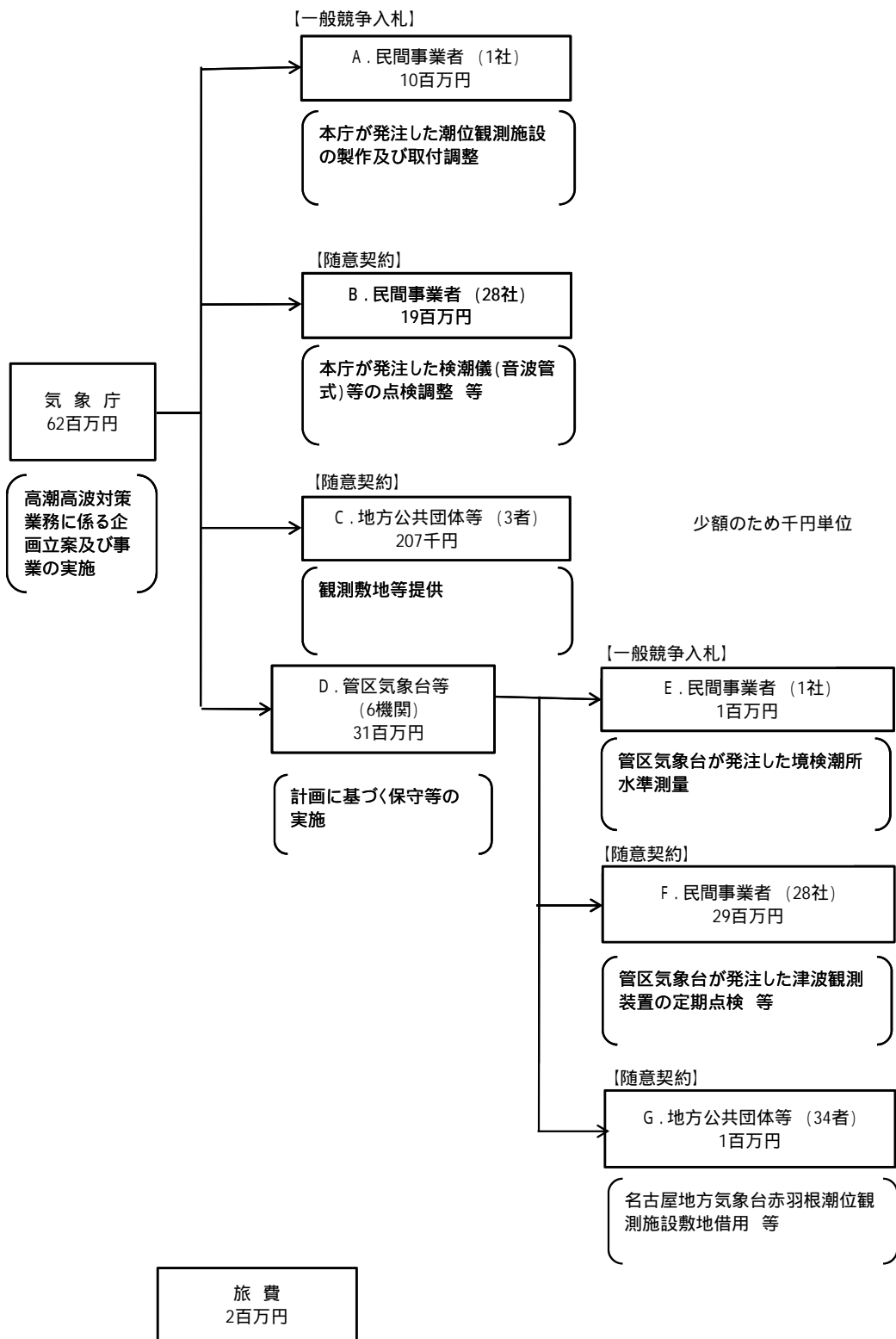
平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	高潮高波対策業務		担当部局	気象庁地球環境・海洋部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	海洋気象課			課長 安藤 正	
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第13条、第15条他) 災害対策基本法(第8条)		関係する計画、通知等	防災基本計画(昭和38年中央防災会議策定) 海洋基本計画(平成20年閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	沿岸地域における台風時の高潮、高波や地震発生時の津波等による災害の防止・軽減を図る。また、地球温暖化に伴う海面水位変動を監視し、海面水位の上昇による沿岸域の浸水等被害の軽減に資する情報を発表するとともに、海面水位変動監視の国際的な枠組みであるGLOSS(全球海面水位観測システム)にデータを提供する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国70箇所の潮位観測施設における観測データを即時的に収集し、高潮や津波の監視を行うとともに、東南海・南海地震防災のための地殻変動の検知や地球温暖化による海面水位変動の監視に資するデータを取得する。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	45	187	53	49	50	
		補正予算	680	0	0	757		
		繰越し等	-680	680	10	0		
	計	45	867	63	806	50		
	執行額	45	857	62				
執行率(%)	100.0%	98.9%	99.1%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	地震発生から地震津波情報発表までに要する時間を平成23年度までに3分以内とする。	成果実績	分		3.9	3.7	3.8	3.0
		達成度	%		77	81	79	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	観測地点数	成果実績 (当初見込み)	箇所		70	70	70	
					(70)	(70)	(70)	
潮位情報の発表回数	成果実績 (当初見込み)	回		127	186	188		
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	330 (千円/回)		算出根拠	H22執行額/H22潮位情報の発表回数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	2	2	・津波観測施設の電源・通信の強化等に伴う維持費2.4百万円				
	観測予報庁費	45	45	・検潮儀の更新に伴う維持費 1.9百万円				
	土地建物借料	2	2					
	施設施工旅費	0	-					
	施設整備費	757	-					
	計	806	50					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<p>・平成22年2月 老朽化した観測機器と伝送装置、伝送網を更新し、津波や高潮の監視に資する潮位データをより安定して取得できる体制を構築した。</p> <p>潮位データの集約拠点を東西に分散し、大規模災害時にも継続して津波、高潮の監視する体制を構築した。</p>
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・本事業は、沿岸地域における台風時の高潮、高波や地震発生時の津波等による災害の防止・軽減を図るため、潮位を観測し、これらの現象発生時に適時適切な警報等の発表を行っていることから、継続して実施する必要がある。</p> <p>・平成22年度は、潮位計の整備にあたり、一般競争入札による一括購入を実施しコスト縮減に努めたほか、電波式潮位計の導入により運営コストの縮減を図った。</p>	
	現状通り	<p>潮位観測施設更新にあたり、競争入札の拡大等調達方法の改善とともに、維持費のコスト縮減が図られた。引き続き、適切に業務を遂行するとともに、調達方法の最適化を図りコスト縮減に努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>フロート式検潮儀を電波式検潮儀に更新することにより維持費の縮減を図った。</p> <p>津波観測施設の電源・通信の強化等に伴う維持費が増額。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.明星電気(株)			E.(株)アトラス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
備品費	潮位観測機器の製作及び取付調整	8	雑役務費	境検潮所水準測量	1
雑役務費	潮位観測機器の製作及び取付調整	2			
計		10	計		1
B.株式会社ソニック			F.明星電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	検潮儀(音波管式)等の点検調整等	7	雑役務費	津波観測装置の定期点検等	21
計		7	計		21
C.洲本市会計管理者			G.池尻区みんなの町作り事業会計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	由良観測所敷地借料	0.1	借料及び損料	名古屋地方気象台赤羽根潮位観測施設敷地借用	0.1
計		0.1	計		0.1
D.大阪管区気象台			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	境検潮所水準測量等	7			
工事費	宇和島検潮所防護柵修繕工事等	1			
借料及び損料	松江地方気象台西郷検潮所建物借料等	0.04			
計		8.04	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	明星電気(株)	潮位観測機器の製作及び取付調整	10	2	非公表
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ソニック	検潮儀(音波管式)等の点検調整 等	7	随意契約	
2	東京センチュリーリース(株)	潮位パケット受信集約処理装置の賃貸借及び保守	6	随意契約	
3	明星電気(株)	津波観測装置の購入及び取付調整 等	5	随意契約	
4	(株)九電工	対馬津波観測施設フェンス修繕及び標識灯設置工事(長崎海洋气象台)	0.7	随意契約	
5	(株)イワナシ	水道メーターほかの購入 等	0.7	随意契約	
6	國富(株)	口之津検潮所の導水管清掃及び応答特性調査(長崎海洋气象台)	0.3	随意契約	
7	個人A	自動車航送料及び有料駐車場使用料立替払(長崎海洋气象台)	0.04	随意契約	
8	(有)福田電子	小名浜検潮所の漏電確認作業	0.04	随意契約	
9	共栄運輸(株)	フェリーによる官用車航行(函館海洋气象台)	0.03	随意契約	
10	(株)トヨタレンタリース長崎	レンタカーの借上げ(長崎海洋气象台)	0.01	随意契約	

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	洲本市会計管理者	由良観測所敷地借料	0.103	随意契約	
2	長崎港湾漁港事務所	長崎検潮所敷地借料	0.102	随意契約	
3	長崎県島原振興局長	口之津検潮所敷地借料	0.002	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪管区气象台	境検潮所水準測量 等	8		
2	東京管区气象台	金沢津波観測所巨大津波観測計修理 等	8		
3	福岡管区气象台	種子島津波観測装置機器修理 等	6		
4	仙台管区气象台	深浦津波観測装置及びデータ通信装置修理 等	5		
5	沖縄气象台	津波観測装置の定期点検 等	3		
6	札幌管区气象台	花咲検潮所一級水準測量業務(釧路地方气象台) 等	1		
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アトラス	境検潮所水準測量	1	4	64.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	明星電気(株)	津波観測装置の定期点検 等	21	随意契約	
2	(株)日高工務店	種子島熊野津波観測施設の二級水準測量	1	随意契約	
3	興亜開発(株)	宇野検潮所水準測量	0.8	随意契約	
4	四国通建(株)	宇和島検潮所防護柵修繕工事	0.8	随意契約	
5	(株)ソニック	深浦検潮儀修理 等	0.6	随意契約	
6	海星建設(株)	淡輪検潮所検潮井戸及び導水管清掃作業 等	0.6	随意契約	
7	富士潜水	室戸岬他検潮所井戸及び導水管清掃	0.6	随意契約	
8	東邦コンサルタント(株)	花咲検潮所一級水準測量業務(釧路地方气象台)	0.5	随意契約	
9	西尾建設	境検潮所漏水対策等工事	0.4	随意契約	
10	栄土地測量設計(株)	名古屋地方气象台 赤羽根津波観測施設水準測量	0.4	随意契約	

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	池尻区みんなの町作り事業 会計	名古屋地方气象台赤羽根潮位観測施設敷地借用	0.15	随意契約	
2	大洗港湾事務所大洗港区 事業所長	水戸地方气象台大洗巨大津波観測施設敷地借用 等	0.09	随意契約	
3	中部地方整備局	静岡地方气象台清水検潮所敷地及び建物借用	0.08	随意契約	
4	宮崎県知事	油津検潮所用地借料 等	0.08	随意契約	
5	北陸地方整備局	新潟地方气象台新潟西港検潮所敷地借用	0.07	随意契約	
6	太良町会計管理者	大浦津波観測施設(港湾施設)用地借料 等	0.06	随意契約	
7	青森県	八戸検潮所敷地借用料 等	0.05	随意契約	
8	新潟県会計管理者	新潟地方气象台両津巨大津波観測局敷地借用	0.04	随意契約	
9	東京都東京港管理事務所	東京管区气象台東京検潮所敷地借用	0.04	随意契約	
10	苓北町会計管理者	都呂々津波観測施設用地借料	0.03	随意契約	